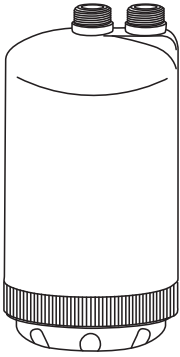
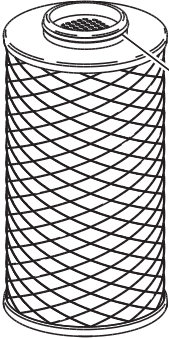


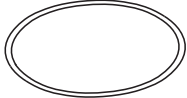
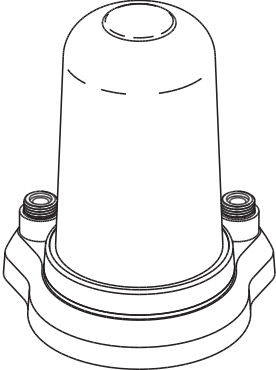
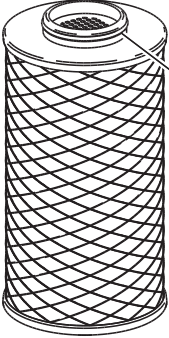





シャワーカートリッジ取扱説明書

ご使用品のセット部品をお使い下さい。

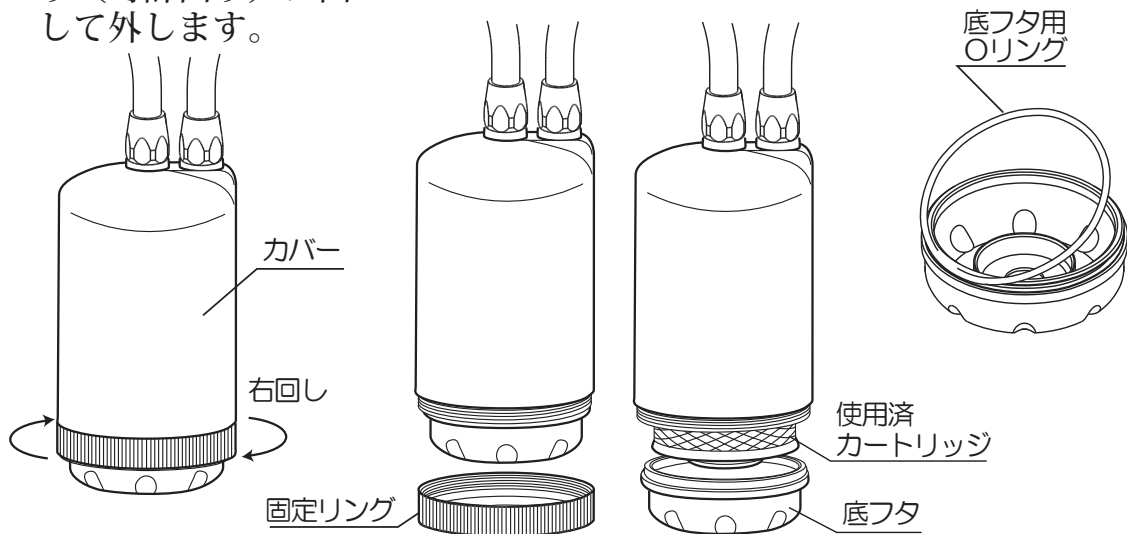
ご使用品	セット部品
 <p>RシャワーⅡ</p> <p>1ページを 参照ください</p>	 <p>カートリッジ用 Oリング（白）</p>  <p>交換用の カートリッジ</p> <p>残留塩素測定試薬 (1包1回分 2包入)</p>  <p>取扱説明書</p>  <p>底フタ用 Oリング</p>
 <p>Rシャワー</p> <p>2ページを 参照ください</p>	 <p>カートリッジ用 Oリング（白）</p>  <p>交換用の カートリッジ</p> <p>残留塩素測定試薬 (1包1回分 2包入)</p>  <p>取扱説明書</p>  <p>底フタ用 Oリング</p> <p><u>※ 使いません</u></p>

詳しくは、各製品の取扱説明書をご覧ください。

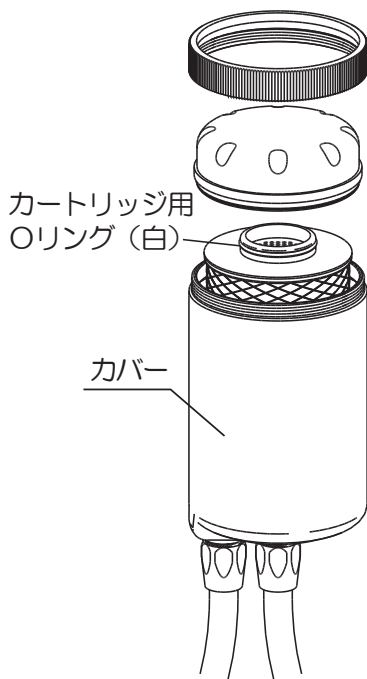
「RシャワーⅡ」カートリッジの交換方法

注) 必ずバケツなどの水受をした状態で作業を行ってください。

1. 本体を立てた状態で上から強く押しながら固定リングを右回り（時計回り）に回して外します。
2. 固定リングを外した状態で通水しますと底フタが外れます。
3. 底フタにセットされているOリングを交換します。



4. 使用済のカートリッジを取り外し、カバーを逆さにします。
5. 本体上から押しながら、固定リングを左に回し（反時計回り）締めて完了です。



本体奥の中央に交換用カートリッジを回しながら、端の凸を差し込みます。
※交換用カートリッジの上下にカートリッジ用Oリングが付いていることを確認してください。カートリッジに上下の区別はありません。

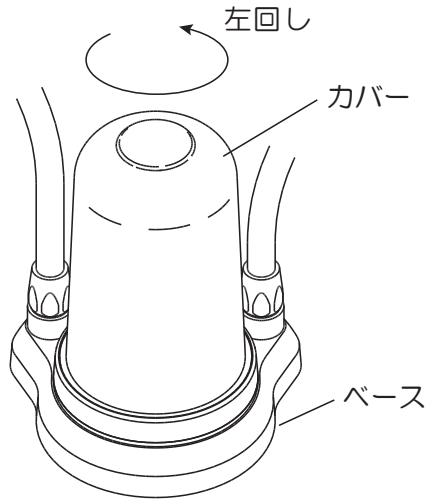
底フタの内側中央にカートリッジ端の凸を合わせ、回しながら差し込みます。固定リングを底フタ側から差し込みカバーねじと合わせて、手で締めます。



※交換後のカートリッジは、お住まいの不燃物処分方法にしたがって処分して下さい。

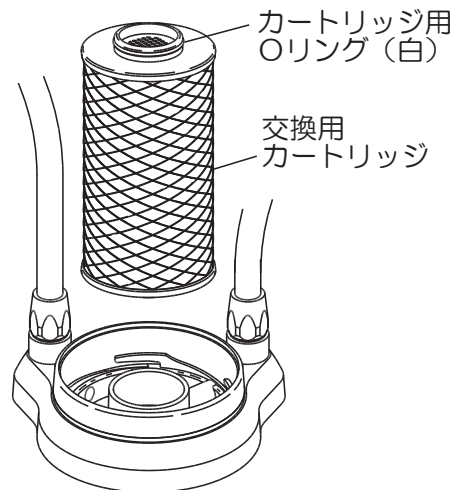
「Rシャワー」カートリッジの交換方法

1. 冷水を30秒ほど通し本体を冷やしてください。
2. 本体ベースを片手で押さえ、カバーを左に回し、ベースから取り外してください。
3. 使用済のカートリッジを取り外し、交換用カートリッジを回しながら、ベースの中央穴へ差し込みます。

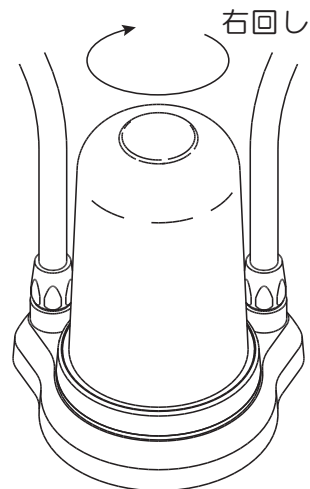


※ 交換用カートリッジの上下にカートリッジ用Oリングが付いていることを確認してください。カートリッジには、上下の区別はありません。

4. カバーをカートリッジにかぶせるように上部から差し込み、手で右に回してカチッと音がするまで締めてください。
5. 通水テスト
コックを全開にして15秒ほど水を通します。
カバーとベースの水もれがないことを確認してください。



6. エア抜き
通水中にRシャワー本体を片手に持ち、ゆっくりと逆さにしてエア抜きをしてください。
7. 完了です。



※交換後のカートリッジは、お住まいの不燃物処分方法にしたがって処分して下さい。

水の検査

これは、浄水された水が正常であることを確認する検査です。

確認方法

- ① コップに浄水後の水 (約 50cc) をとります。
- ② 付属部品の残留塩素測定試薬を 1 袋加えます。
- ③ かき混ぜて、無色透明であることを確認してください。
(判定は 1 分以内で行ってください。)

残留塩素測定試薬は、水道水の中に含まれている残留塩素の有無を測定する試薬です。塩素が残留していると試薬はピンクに変色します。

※但し、1 分以上おくと残留塩素がない状態でも変色します。
ご注意ください。

〈注意〉

- ご使用後のコップ等は、よく洗ってからご使用ください。
- 残留塩素測定試薬及び残留塩素測定試薬の入った水は、飲まないように注意してください。
- 手などに触れた場合、石けんでよく洗ってください。
- 万一、目や口に入った場合はよく水洗いした後、医師にご相談ください。
- 幼児の手の届かない場所に保管してください。

■製造元 株式会社 **エイ・シー・エム**

〒130-0026 東京都墨田区両国4-8-10 MYSビル3F